

土木現場作業の困りごとを 解決するものづくりを

- 海外発注可
- 納期相談
- 企画力自信有
- オンライン技術
- 試作可小ロット
- 産対応



ギア構造にノウハウがある主力商品の「スーパーSSジャッキ」

業務内容
土留め工事など土木工用の
保護資材メーカー

土留め工事をはじめとする土木工事に使う仮設資材の総合メーカー。ものづくりの機能は大阪府に移しており、本社は営業・管理部門が中心で、定期的に戦略商品を企画する開発会議も開く。大分工場（大分県大分市）では精密部品の加工技術を生かし、部品加工の受託も行ってきたが、これまで以上に自社オリジナル商品の開発に力を注ぐと受託の仕事は抑制しつつあるとこたえた。

長年、現場で作業する際の困りごとを解決する製品を開発してきた。土木資材の競合メーカーは大手が多い。「ホーシン」は業者者の「あったらいいな」を形にするニッチな市場に焦点を絞り、現場から支持される製品を供給してきた。

強み
オリジナルのギア構造に
ノウハウあり

主力商品はギア式ジャッキ「スーパーSSジャッキ」。土留め工事で各種管路の切り場をサポートするものだ。従来主流だった水圧式ジャッキでは水漏れのリスクがあり、凍結の恐れがある寒冷地での使用は難しかった。業界で初めて機械構造のジャッキを実用化。

何度かの改良を経てたどり着いた現商品は「現場ノンストップ宣言」をうたい文句に展開。故障が少ない、メンテナンス性の良さを打ち出す。ギア構造に独自のノウハウが詰まっている。現在、ギア構造のジャッキ技術を応用した、別用途での展開を進めている。押引可能な重仮設用プレロードジャッキは年内商品化に向けて開発中。

人材育成
社をあげてオリジナル商品の
開発に力を注ぐ

社内では高齢化対策、人材育成も課題とな



ものづくりの拠点、大分工場



河川などの土留め工事に使われる

今後の展望
日本のインフラ維持に貢献、
海外展開も視野

工事現場では人手不足、高齢化が進む。女性作業員も増えてくるだろう。作業時の負担をできるだけ軽減するような商品。たとえば2人がかりの作業を、1人でも安全にできるようにする。コンパクト・軽量化などで日本の社会インフラの維持管理に貢献したい。

数年前から海外展開の準備も始めた。ASEAN地域を中心に需要はあるとみている。日本のゼネコンが現地の工事に採用している例もあるが、狙うはローカル市場だ。安全への考え方の違いから、同社製品はまだオーバースペックにあると見られる。しかし、いつかは安全意識も高まり、受け入れられる時がやってくると信じて機をうかがう。

当社の歴史



ものづくりにおける「高品質・省力化・安全・環境」の4つのこだわりを掲げ、品質の高いサービスの提供に努めています。自分を第一に考えるのではなく、他者を幸せにすることで、全員で幸せになろうとの考えから、社是として「共生（ともいき）」を掲げています。

代表取締役社長 中尾 拓司さん

<http://www.hoshin.co.jp/>

主な事業内容

建設土木資材の企画設計・製造・販売・レンタル・メンテナンス

主な取引先(納入先)

総合商社、専門商社、建設関連機材・器具レンタル事業者

- 住所 〒571-0017 門真市 四宮3-10-34
- TEL 072-885-5433
- FAX 072-884-3953
- 創業 昭和57年2月
- 設立 昭和57年2月
- 資本金 5,000万円
- 従業員 73名